国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和３年１２月１７日
高山国道事務所

中部縦貫自動車道（平湯（ひらゆ）～日面（ひよも））の計画について意見聴取を実施します

～地域の皆様のご意見をお聞かせください～

PR ポイント

国土交通省では中部縦貫自動車道（平湯～日面）について、計画段階評価※を進めているところです。

中部縦貫自動車道（平湯～日面）の計画にあたり、沿線地域にお住いの方、道路をご利用される方のご意見をお聞かせ頂くためにアンケート調査を実施いたします。

※計画段階評価とは、新規事業採択の前段階において、政策目標を明確化した上で、複数の対策案の比較評価を行うもの

1.　調査概要

（１）アンケート調査（郵送）※沿線地域にお住まいの方

高山市の住民全戸へ郵送アンケート調査を実施します。

【郵送時期】令和４年１月中旬頃より順次発送いたします。

（２）アンケート調査（Ｗｅｂ/留置方式）※道路をご利用される方

高山国道事務所のホームページにアンケートＷｅｂページを開設し、アンケート調査を実施します。

また、道の駅や近隣 PA、地域の観光案内所において留置方式によるアンケート調査を実施します。

【実施時期】令和３年１２月１８日（土）～令和４年２月２４日（木）まで

2.　配布資料

資料１：アンケート調査方法

資料２：アンケート概要資料

資料３：アンケート質問項目

【同時発表記者クラブ】

岐阜県政記者クラブ、高山記者クラブ

＜問い合わせ先＞

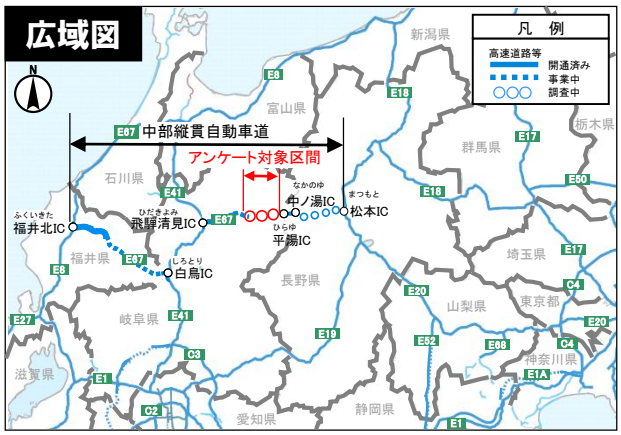
国土交通省　中部地方整備局　高山国道事務所　計画課

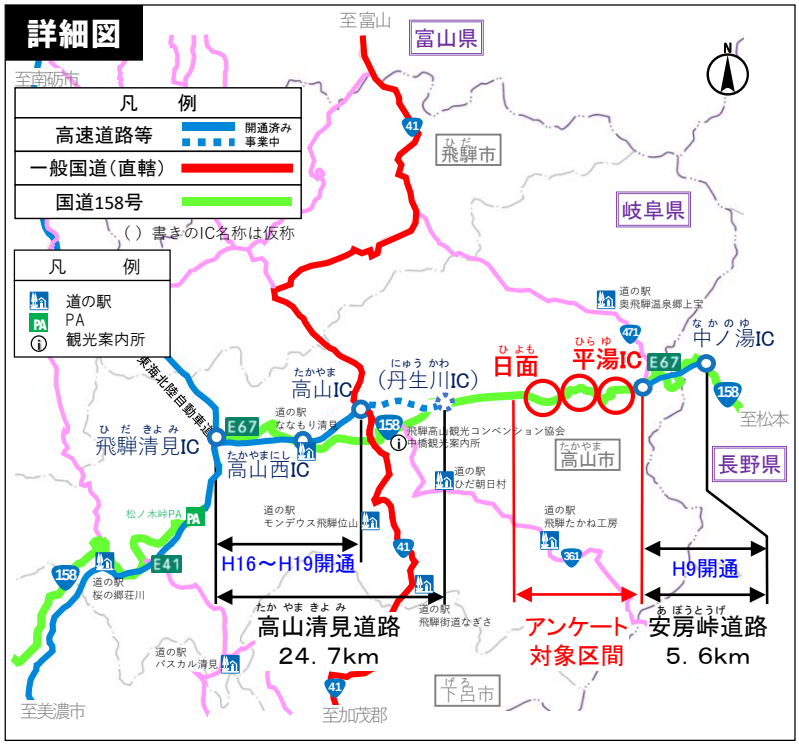
副所長　加藤（かとう）　正臣（まさおみ）　　計画課長　小林（こばやし）　知成（ともなり）

TEL：０５７７－３６－３８１１（代表）　　FAX：０５７７－３６－３８２８

アンケート調査方法

資料1





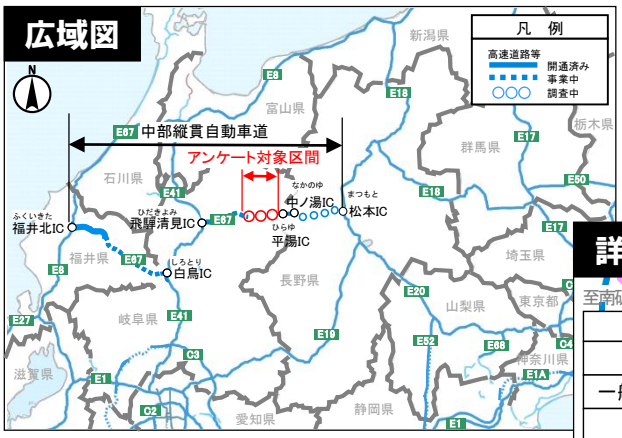
調査対象	回答方法
沿線地域に お住いの方	1）高山市にお住まいの方に郵送するアンケート調査票に回答。 ※同封のチラシからアンケートＷｅｂページにアクセスしＷｅｂでの回答も可能です。 ※各ご家庭へ順次発送致します。
道路利用者の方	1）高山国道事務所ホームページ （https://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/）にて アンケートＷｅｂページにアクセスしアンケートに回答。
	2）道の駅や近隣PA、地域の観光案内所に設置のアンケート調査票に回答。 《道の駅（高山市）》　ななもり清見、桜の郷荘川、パスカル清見、モンデウス飛騨位山、ひだ朝日村、飛騨街道なぎさ、飛騨たかね工房、奥飛騨温泉郷上宝 《道の駅（福井県）》　一乗谷あさくら水の駅、九頭竜、禅の里、恐竜渓谷かつやま 《道の駅（長野県）》　風穴の里、今井恵みの里 《近隣PA》　松ノ木峠PA 《観光案内所》　飛騨高山観光コンベンション協会中橋観光案内所 ※施設に設置のポスターからアンケートＷｅｂページにアクセスしてＷｅｂでの回答も可能です。
	3）高山市の宿泊施設に設置のポスターからアンケートＷｅｂページにアクセスしＷｅｂにて回答。 《宿泊施設》　飛騨高山温泉組合会員施設、飛騨高山旅館ホテル協同組合会員施設

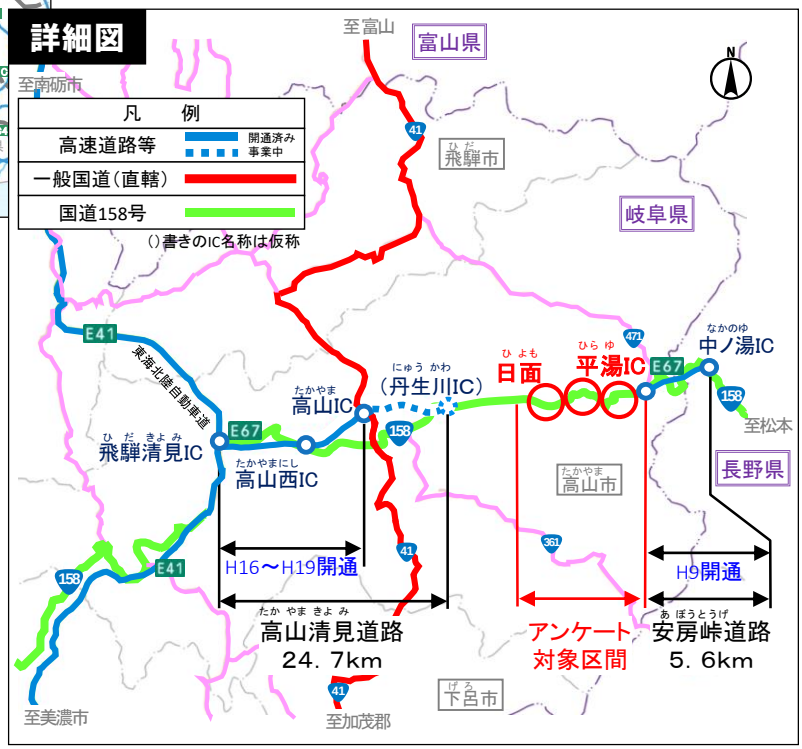
資料2

道路計画に関するご意見をお聞かせください

中部縦貫自動車道（平湯（ひらゆ）～日面（ひよも））の計画に関する第2回アンケート

中部縦貫自動車道（平湯（ひらゆ）～日面（ひよも））の計画にあたり、皆様の生活に役立つ道路となるよう、ルート帯案を検討する際に重要だと思うポイントについて、ご意見を伺うものです。





アンケートの答え方はP.2をご覧ください。

郵便はがきによるご回答は、**令和4年2月24日（木）**までにお願いいたします。
※この期間以降にご回答いただいた場合、集計に反映されない場合がございます。

お問い合わせ

国土交通省　中部地方整備局
高山国道事務所　計画課

〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町7-425
TEL：計画課 0577-36-3822 （代表：0577-36-3811）
ホームページ：https://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/index.html

アンケート調査について

本アンケート調査は、中部縦貫自動車道（平湯～日面）の計画にあたり、皆様の生活に役立つ道路となるよう、周辺地域にお住まいの皆様のご意見をお聞かせ頂くために実施するものです。

これまで、国土交通省中部地方整備局では1回目のアンケート調査において地域の皆さまから頂いた意見を集約し、中部縦貫自動車道（平湯～日面）周辺地域における交通の課題や本道路に求められる必要な機能、政策目標を検討して参りました。

2回目となる本アンケート調査では、政策目標を達成するためのルート帯案を検討する際に重要と思われるポイントについて、地域の皆様にご意見を伺うものです。

ご協力のほどお願い申し上げます。

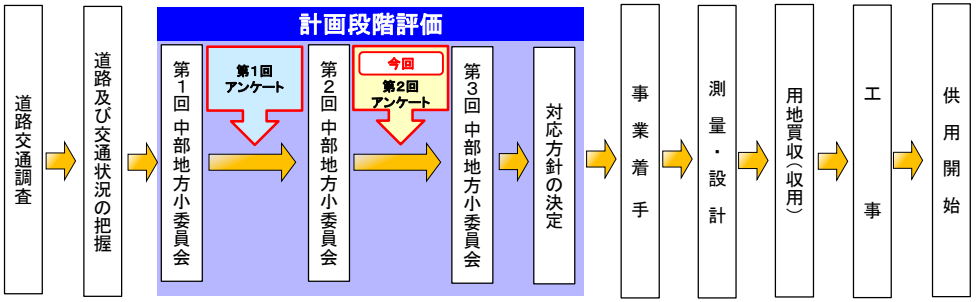
本調査は、高山市にお住いの世帯を対象にアンケート用紙（同封の返信用はがき）を送付し、ご回答をお願いしております。

ご回答いただいた内容は、国土交通省　高山国道事務所で集計を行います。

※道路の計画について、地域にお住まいになる皆さまのご意見を広くお聞きすることを目的としております。
そのため、返信用の郵便はがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。

道路事業の流れ（計画段階評価の流れ）

- 計画段階評価では、地域の皆様のご意見を伺いつつ、地域の状況と課題、道路に求められる機能等を整理し、今後整備を進める道路について、概ねのルートや構造を評価していきます。
- 第1回アンケートでは、地域の課題や地域における交通の課題や求められる必要な機能についてのご意見を頂き、政策目標を決定いたしました。
- 今回行う第2回アンケートでは、政策目標を達成するためのルート帯案を検討する際に重要と思われるポイントについてお聞きします。
- 本アンケート結果を基に、道路整備の方針（対応方針の検討）を検討して参ります。



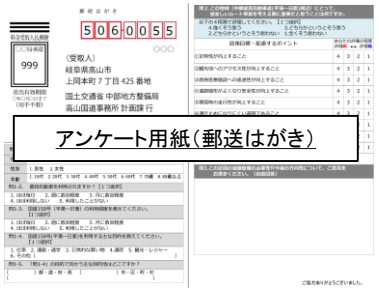
※必要に応じ、都市計画決定や環境影響評価の手続きが実施される。

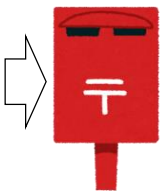
アンケートの答え方

＜回答方法について＞

・**P.3～5を見ながら**、回答してください。回答方法は次のいずれかでお願いいたします。

【回答方法①】
アンケート用紙（同封の郵送はがき）に記入の上、ポスト投函してください。





【回答方法②】
下記よりアンケートwebページ内の手順に従って回答してください。

＜返信用の郵送はがきの記入例＞

- **選択回答**の設問は、あてはまる番号に**1つだけ**○（マル）をつけてください。
- 問2は4段階評価の質問です。**各項目について1つずつ**○（マル）をつけてください。
- 問3の設問は自由解答です。具体的なご意見をお書きください。

≪オモテ面≫

郵便はがき

料金受取人払郵便
○○局承認
999
差出有効期間
○年○月○日まで
（切手不要）

506-0055
○○○

（受取人）
岐阜県高山市
上岡本町７丁目425番地

国土交通省 中部地方整備局
高山国道事務所 計画課 行

問1-1.　ご回答された方について教えてください。【記入または番号を選択】	
住所	高山市（　上岡本町　※○丁目以下は記載なしで構いません　）
性別	①男性　2. 女性
年齢	1. 10代　2. 20代　③30代　4. 40代　5. 50代　6. 60代　7. 70歳　8. 80歳以上
問1-2.　普段自動車を利用されますか？【１つ選択】	
1. ほぼ毎日　②週に数回程度　3. 月に数回程度 4. ほぼ利用しない　5. 利用したことがない	
問1-3.　国道158号（平湯～日面）の利用頻度を教えてください。【1つ選択】	
1. ほぼ毎日　②週に数回程度　3. 月に数回程度 4. ほぼ利用しない　5. 利用したことがない	
問1-4.　国道158号(平湯～日面)を利用する主な目的を教えてください。【１つ選択】	
①仕事　2. 通勤・通学　3. 日常的な買い物　4.通院　5. 観光・レジャー 6. その他（　　）	
問1-5.　「問1-4」の目的で向かう主な目的地はどこですか？	
（長野県）都・道・府・県（　松本　）市・区・町・村 （　丸の内　）	

≪ウラ面≫

問２.この地域（中部縦貫自動車道(平湯～日面)周辺）にとって、望ましいルート帯案を考える際に重要だと思うことは何ですか。

以下の４段階で評価してください。【１つ選択】
4.強くそう思う　3.どちらかというとそう思う
2.どちらかというとそう思わない　1.全くそう思わない

政策目標・配慮するポイント	あなたの評価の程度 評価高 ↔ 評価低			
①定時性が向上すること	4	③	2	1
②観光地へのアクセス性が向上すること	4	③	2	1
③救急医療施設への速達性が向上すること	④	3	2	1
④道路線形がよくなり安全性が向上すること	4	③	2	1
⑤積雪時の走行性が向上すること	④	3	2	1
⑥通行止めになりにくい道路であること	④	3	2	1
⑦既存集落で住居等の移転が発生しないこと	4	③	2	1
⑧自然環境を改変しないこと	4	3	②	1
⑨道路をつくる費用が安いこと	4	3	2	①
⑩その他（自由回答）				

問3.この区間の道路整備の必要性や今後の方向性について、ご意見をお書きください。（自由回答）

ご協力ありがとうございました。

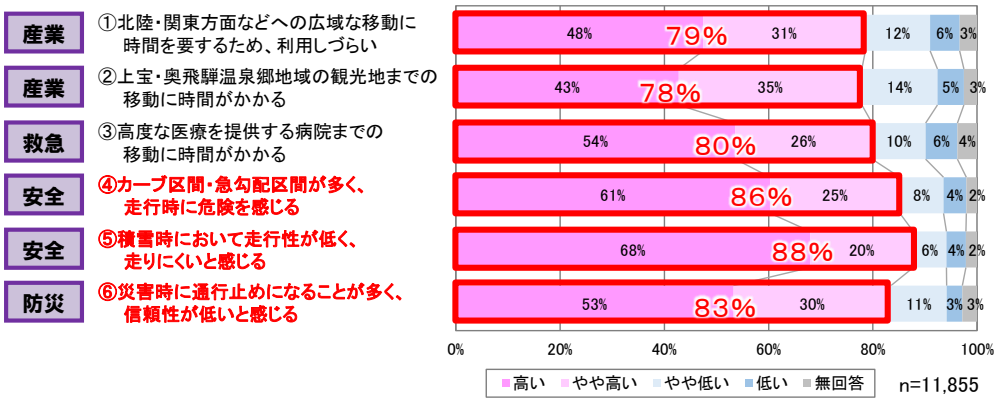
第１回意見聴取の結果

■第１回意見聴取の結果では、地域の皆さまや道路利用者の方にアンケートを行い、11,800通あまりのご意見が集まりました。また、関係団体の皆さまにもヒアリングを実施しています。
■いただいたご意見を以下にお知らせいたします。

（１）アンケート結果

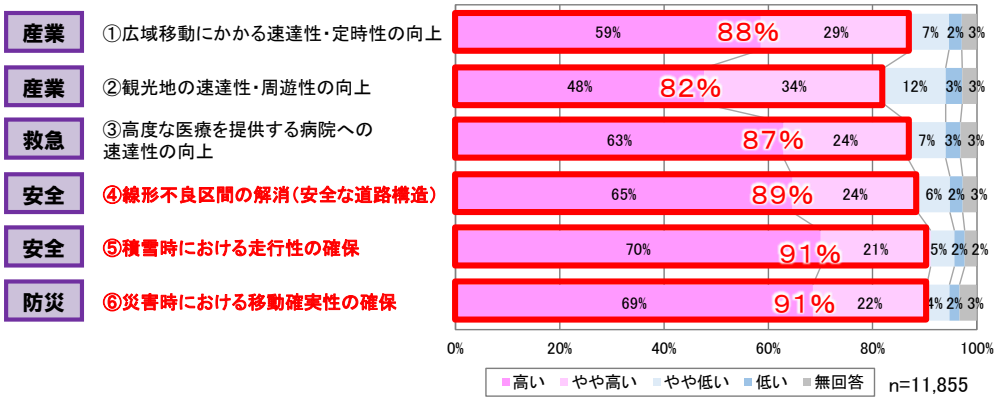
■国道158号（平湯～日面）の交通の課題

・交通の課題については、全ての項目で、約８割の方が課題と認識しています。
・特に、「安全」や「防災」が課題と認識している傾向です。



■国道158号（平湯～日面）の必要な道路の機能

・必要な道路の機能については、全ての項目で、８割以上の方が必要な機能として回答しています。
・特に、「安全」や「防災」が必要な機能との意見が多い傾向です。



（２）ヒアリング結果

区分（政策目標（案））	主な意見
【産業】速達性・定時性の向上による産業活性化の支援	・国道158号は**所要時間がかかる**ため、他の道路を通行した方が便利。（福井県トラック協会会員企業） ・国道158号は**雪による通行止めの心配**がある。（石川県トラック協会） ・早期に完成させて**首都圏からのアクセスを良くしてほしい**。（旅館ホテル協同組合）
【救急】救急搬送時の速達性・安定性の確保	・**平湯～日面間の東側**は、縦断勾配がきつく、カーブが多いため、**特に冬季は救急搬送の安定性に課題**。（高山市） ・積雪時の**救急搬送時の通行性を確保**してほしい。（松本広域消防局）
【安全】交通安全、積雪時の走行性の向上	・**平湯～日面間の東側**は、**カーブ区間や急勾配が多く、特に冬季は危険**。（飛騨市） ・**積雪量も多く、急勾配のためスリップ**することもあり危険。（商工会） ・冬季は、**凍結があり走行しにくく**、安全性が低い。**カーブが多く、急勾配な坂**のため走行しにくい。（旅館ホテル協同組合）
【防災】被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保	・令和2年7月豪雨により、**平湯地域は孤立状態**、**温泉街の観光客は帰省出来ない**など、大きな影響が発生。（岐阜県） ・当区間は令和2年7月豪雨において被災し、**長期間通行止め**となり、**迂回路がないため通勤通学など日常生活に大きな支障**が生じた。（高山市） ・**災害時の迂回路がない**ので、**常に走行できる**ようにしてほしい。（旅館ホテル協同組合）

地域の課題と課題を解決するための目標について

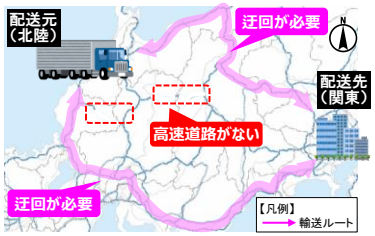
■第１回委員会にて整理した地域の課題と地域の皆さまからいただいたご意見をもとに、課題解決に向けた目標を以下のとおり定めて、重視・配慮すべき事項を踏まえ、対策案を検討します。

課題1

・高速道路等が未整備。
・所要時間がかかり輸送費用も増加。
・来訪意欲が低下し、観光入込客数も減少。

意見聴取でいただいたご意見

・国道158号は所要時間がかかり、他の道路が便利
・首都圏からのアクセスを良くしてほしい



政策目標

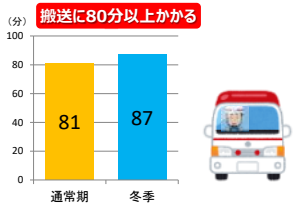
速達性・定時性の向上による産業活性化の支援

課題2

・上宝・奥飛騨温泉郷地域から救急搬送可能な病院は高山市街部にのみ立地。
・救急搬送に時間が必要。

意見聴取でいただいたご意見

・平湯～日面間の東側は、特に冬季の搬送の安定性に課題
・積雪時の救急搬送の通行性を確保してほしい



上宝・奥飛騨温泉郷地域から
高山市街部の病院までの所要時間

救急搬送時の速達性・安定性の確保

課題3

・急カーブ及び急勾配区間が多いため、事故発生の危険あり。
・積雪時には、走りやすさや安全性が低下。

意見聴取でいただいたご意見

・カーブ区間や急勾配が多く、特に冬季は危険
・冬季は、凍結があり走行しにくく、安全性が低い

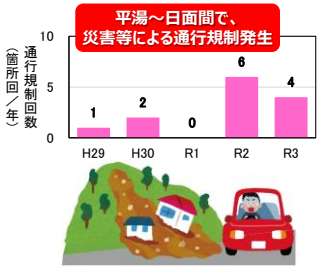
交通安全、積雪時の走行性の向上

課題4

・災害時の通行止の際、代替路がないため、移動に支障あり。

意見聴取でいただいたご意見

・令和2年7月豪雨により、地域が孤立し生活に支障
・災害時の迂回路がない



被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保

定めた目標を踏まえ、地域の課題を解決するために、3つの比較案を検討しています。

案①全線バイパス案
案②現道改良＋バイパス案
案③現道改良案

○対策案を検討する上での重視すべき事項

- 定時性が向上すること
- 観光地へのアクセス性が向上すること
- 救急医療施設への速達性が向上すること
- 道路線形がよくなり安全性が向上すること
- 積雪時の走行性が向上すること
- 通行止めになりにくい道路であること

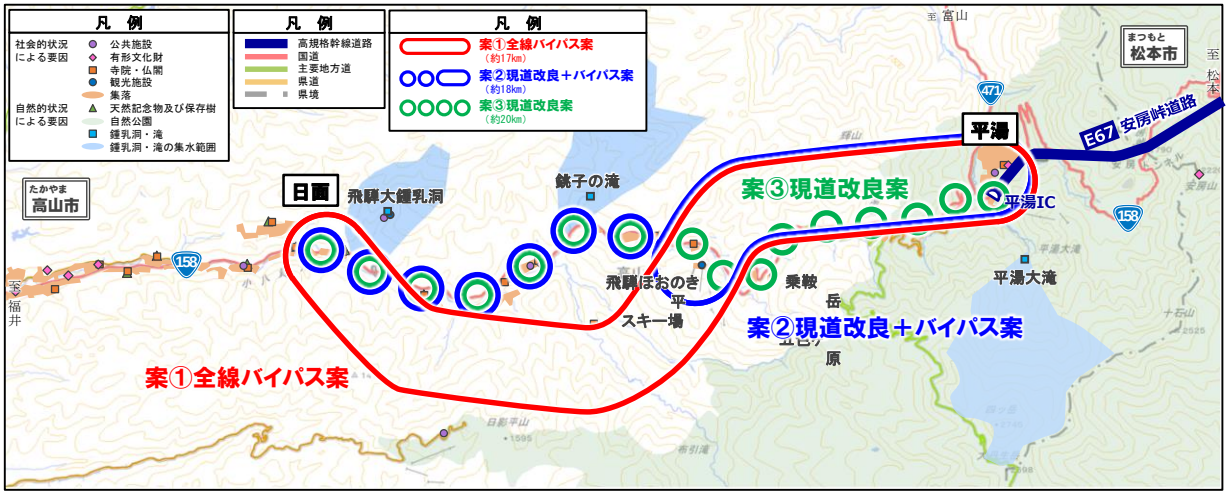
○対策案を検討する上での配慮すべき事項

- 生活環境への配慮
- 自然環境への配慮
- 経済性への配慮

質問内容

■地域の課題を解決するために、以下のような対策案（３つの比較案）を検討しています。対策案について、ハガキの質問事項をお答えください。

●各ルートの位置図



●質問事項

質問1：この地域（中部縦貫自動車道(平湯～日面)周辺）にとって、望ましいルート帯案を考える際に重要だと思うことは何ですか。
以下の①～⑨の項目について、4段階で評価してください。
その他ご意見があれば⑩に記入してください

【4段階評価】
4. 強くそう思う　3. どちらかというとそう思う　2. どちらかというとそう思わない　1. 全くそう思わない

①定時性が向上すること
②観光地へのアクセス性が向上すること
③救急医療施設への速達性が向上すること
④道路線形がよくなり安全性が向上すること
⑤積雪時の走行性が向上すること
⑥通行止めになりにくい道路であること
⑦既存集落で住居等の移転が発生しないこと
⑧自然環境を改変しないこと
⑨道路をつくる費用が安いこと
⑩その他（自由回答）

質問2：この区間の道路整備の必要性や今後の方向性について、ご意見をお書きください。（自由回答）

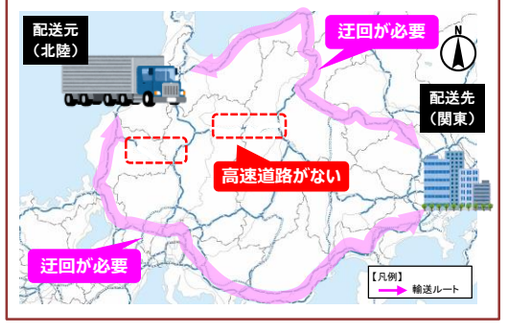
評価軸				案① 全線バイパス案	案② 現道改良＋バイパス案	案③ 現道改良案
				全線を自動車専用道路でバイパス整備する案	西側は現道改良、東側は自動車専用道路でバイパス整備する案	国道158号を活用し、現道の線形不良箇所を部分的に改良する案
		必要な道路の機能	ルート選定のポイント	約17km	約18km	約20km
政策目標	○速達性・定時性の向上による産業活性化の支援	広域移動にかかる速達性・定時性の向上	定時性が向上すること	全線が自動車専用道路であるため定時性に最も優れる	自動車専用道路区間は定時性に優れる	現道を活用するため、他案に比べて定時性に劣る
		観光地の速達性・周遊性の向上	観光地へのアクセス性が向上すること	全線バイパス整備のため、アクセス性は他案に比べて劣る	現道改良区間はアクセス性がよい	全線で現道を活用するため、アクセス性は最もよい
	○救急搬送時の速達性・安定性の確保	高度な医療を提供する病院への速達性の向上	救急医療施設への速達性が向上すること	救急医療施設までの時間短縮が最も見込まれる （平湯IC～最寄りの第3次救急医療施設の時間：10分短縮）※	救急医療施設までの時間短縮が見込まれるが、案①に比べて劣る （平湯IC～最寄りの第3次救急医療施設の時間：7分短縮）※	救急医療施設までの時間短縮が見込まれるが、他案に比べて劣る （平湯IC～最寄りの第3次救急医療施設の時間：3分短縮）※
	○交通安全、積雪時の走行性の向上	線形不良区間の解消	道路線形がよくなり安全性が向上すること	規格の高い自動車専用道路ができることで、安全性向上が最も見込まれる	東側は規格の高い自動車専用道路ができ、西側は現道の安全性向上が見込まれるが、案①に比べて劣る	現道の急カーブがなくなり、安全性向上が見込まれるが、他案に比べて劣る
		積雪時における走行性の確保	積雪時の走行性が向上すること	線形がよく、主にトンネル構造を想定しているため、積雪時の走行性向上が最も見込まれる	自動車専道路区間は積雪時の走行性向上が見込まれる 現道改良区間は土工部が多く、案①に比べて積雪時の走行性に劣る	線形はよいが、土工・橋梁部が多く、他案に比べて積雪時の走行性に劣る
	○被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保	災害時における移動確実性の確保	通行止めになりにくい道路であること	全線バイパス整備により代替路を確保	バイパス区間は代替路を確保 現道改良区間は、代替路が確保されない	全線で現道を活用するため、代替路が確保されないことから、他案に比べて劣る
配慮事項	環境への影響	生活環境への影響	既存集落で住居等の移転が発生しないこと	バイパス整備により、現道沿いの集落を回避するため、移転数は最も少ない	バイパス区間は、現道沿いの集落を回避するため、移転数は少ない	現道に住居等が連担していないため、移転数は少ないが、他案に比べて劣る
		自然環境への影響	自然環境を改変しないこと	主にトンネル構造を想定しているため、改変が限定的であるが、他案に比べ劣る	自然環境の改変は限定的であるが、案③に比べて劣る	全線で現道を活用するため、最も自然環境の改変が小さい
	経済性への配慮			約1,500億円～約1,700億円	約1,100億円～約1,300億円	約900億円～約1,100億円

※（現況）ETC2.0データ〔R3.1平日〕における速度、（案①）80km/h、（案②）バイパス区間80km/h、現道改良区間60km/h、（案③）60km/hとする

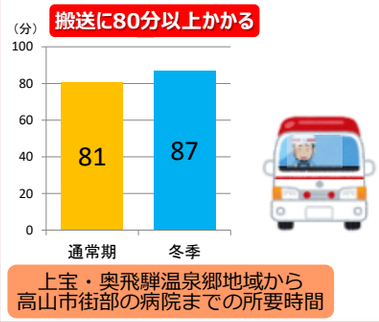
【参考】中部縦貫自動車道（平湯～日面）整備前後のイメージ

中部縦貫自動車道（平湯～日面）に並行する国道158号が抱える課題

課題 高速道路等が未整備



課題 救急搬送に時間が必要

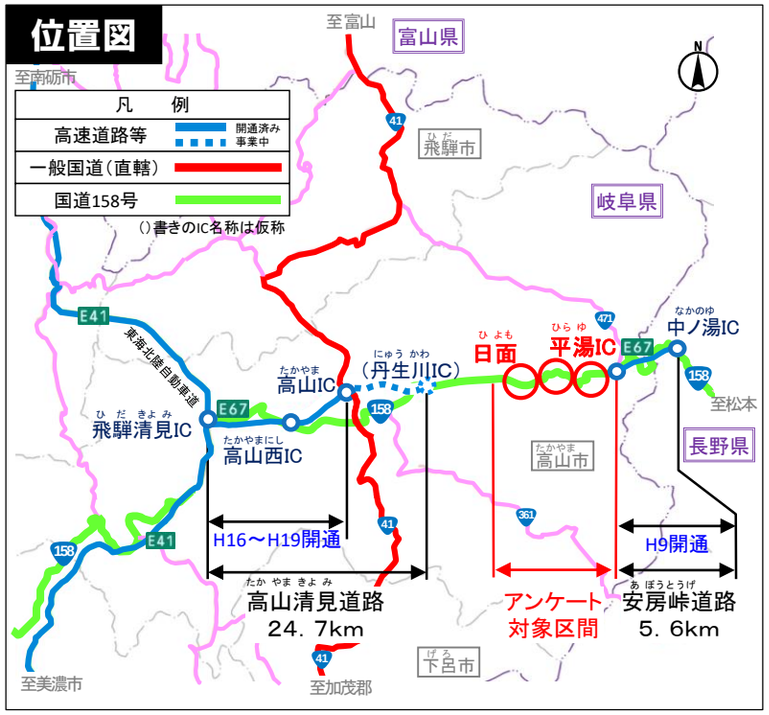


課題 積雪時には、走りやすさや安全性が低下

課題 災害時の通行止の際、代替路がない

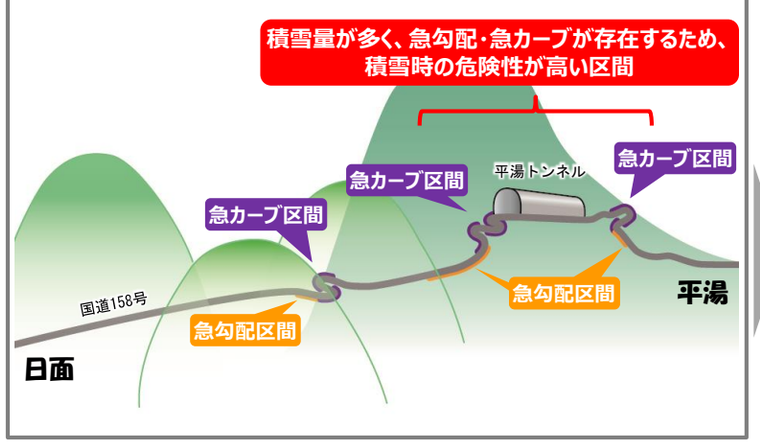
中部縦貫自動車道（平湯～日面）

位置図



現況のイメージ

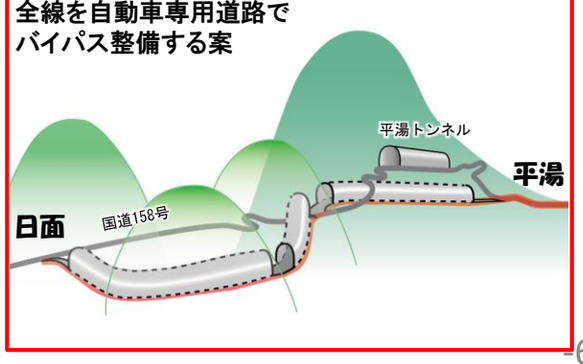
産業・救急・安全・防災の面で課題がある



各ルート帯案の整備イメージ

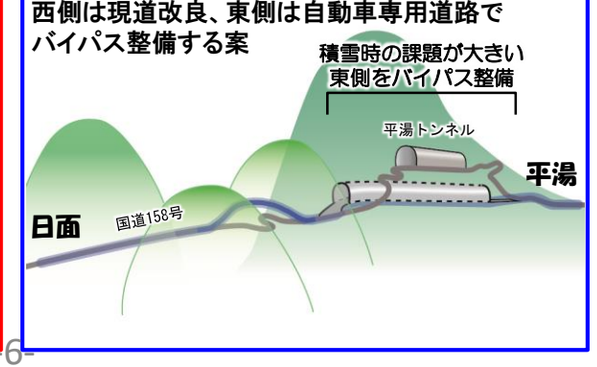
案①全線バイパス案

全線を自動車専用道路で
バイパス整備する案



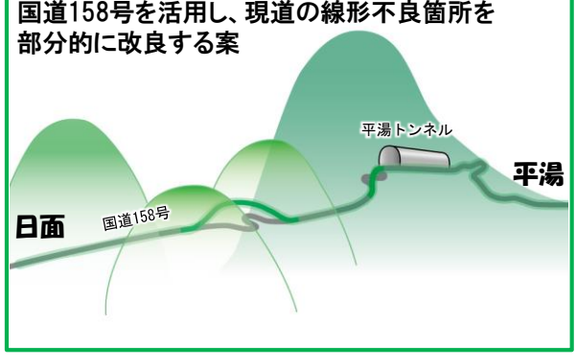
案②現道改良＋バイパス案

西側は現道改良、東側は自動車専用道路で
バイパス整備する案



案③現道改良案

国道158号を活用し、現道の線形不良箇所を
部分的に改良する案



資料3

中部縦貫自動車道（平湯（ひらゆ）～日面（ひよも））の計画に関する第2回アンケート　質問項目

問1-1.　ご回答された方について教えてください。【記入または番号を選択】	
住所	高山市（　　※○丁目以下は記載なしで構いません　　）
性別	1. 男性　2. 女性
年齢	1. 10代　2. 20代　3. 30代　4. 40代　5. 50代　6. 60代　7. 70歳　8. 80歳以上

問1-2.　普段自動車を利用されますか？【１つ選択】

1. ほぼ毎日　2. 週に数回程度　3. 月に数回程度　4. ほぼ利用しない　5. 利用したことがない

問1-3.　国道158号（平湯～日面）の利用頻度を教えてください。【1つ選択】

1. ほぼ毎日　2. 週に数回程度　3. 月に数回程度　4. ほぼ利用しない　5. 利用したことがない

問1-4.　国道158号(平湯～日面)を利用する主な目的を教えてください。【１つ選択】

1. 仕事　2. 通勤・通学　3. 日常的な買い物　4.通院　5. 観光・レジャー
6. その他（　　）

問1-5.　「問1-4」の目的で向かう主な目的地はどこですか？

（　　）都・道・府・県　（　　）市・区・町・村
（　　）

問２.この地域（中部縦貫自動車道(平湯～日面)周辺）にとって、望ましいルート帯案を考える際に重要だと思うことは何ですか。

以下の４段階で評価してください。【１つ選択】
4.強くそう思う　3.どちらかというとそう思う
2.どちらかというとそう思わない　1.全くそう思わない

政策目標・配慮するポイント	あなたの評価の程度 評価高 ←→ 評価低			
①定時性が向上すること	4	3	2	1
②観光地へのアクセス性が向上すること	4	3	2	1
③救急医療施設への速達性が向上すること	4	3	2	1
④道路線形がよくなり安全性が向上すること	4	3	2	1
⑤積雪時の走行性が向上すること	4	3	2	1
⑥通行止めになりにくい道路であること	4	3	2	1
⑦既存集落で住居等の移転が発生しないこと	4	3	2	1
⑧自然環境を改変しないこと	4	3	2	1
⑨道路をつくる費用が安いこと	4	3	2	1
⑩その他（自由回答）				

問3.この区間の道路整備の必要性や今後の方向性について、ご意見をお書きください。（自由回答）